

第2回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和4年3月17日(木)

9:00~9:13

場所 県庁12階 特別会議室
災害対策本部総務班

9時00分開会

【盛岡地方気象台 サトウ】

地震のその後の状況について、8時現在で震度1以上の地震は8回発生している。県内で一番震度が大きかったのは、0時52分に発生した福島県沖の地震により一関市で震度3を観測している。1週間程度は最大震度6強程度の地震が発生するおそれがあるので、引き続き注意していただきたい。

この地震により震度5強を観測した一関市、奥州市、矢巾町に関し、土砂災害警戒情報と大雨警報・注意報の発表基準を暫定的に通常の8割の基準で運用開始している。地盤が脆弱になっている可能性があり、通常の基準よりも低い雨でも災害等が起きる恐れがあるため、注意していただきたい。最後に、今後の天気の見通しは、明日18日の夜から20日にかけて、荒れた天気となることが予想される。東風が強まり、県内広い範囲で降雪の量が多くなることが見込まれているので、復旧作業に当たっては天気の情報にも注意していただきたい。

【中里防災課総括課長】

7時00分現在の対応状況を報告（資料を基に説明）

【環境生活部長】

資料3(5)ライフラインの断水の状況について、今も一関で山目地区56戸の断水という報告。復旧の見込みは現在のところ未定。今朝5時半時点で給水車を配置済み。

【企業局長】

発電所の停止運転状況に関し、0時45分時点での発電所の報告のうち、相去太陽光発電所についてその後の状況を精査したところ、揺れにより異常を検知して一旦停止はしたものの、23時37分に自動復旧していたため、この旨被害の概要等に記載する。

【医療局長】

非住家の被害状況のうち、県立病院の被害状況については、各病院からの報告は別紙のとおり。夜間職員の不在となる地域診療センターについては、今朝連絡をとり、被害状況を確認したところ、花泉地域診療センターでボイラーの異常の報告があり、その他12病院でエレベーターが停止しましたが、今は12病院とも復旧しております。いずれにしても、災害

拠点病院である9病院も含めまして、病院機能に影響はないところ。

【保健福祉部長】

日本DMAT事務局より、北海道・東北・関東ブロック管内のDMATの対応は3時25分に解消している。

【達増本部長（知事）】

盛岡地方気象台、陸上自衛隊、東北総合通信局、そして盛岡消防本部から出席いただき、ありがとうございます。報告にあったように、人的被害4名、物的被害では建物の壁の損壊や落石があったほか、断水もあった。一時10の方が自主避難されたとのことだったが、現在は解消している。怪我をされた方々にお見舞いを申し上げます。現在、7市町が災害対策本部・警戒本部を設置し、給水状況や被害状況を確認しているが、県に対する支援要請はないところ。被害情報が概ね明らかになったことから、県は、災害対策本部から災害特別警戒本部へ移行する。引き続き、市、町、関係機関と連携して、それぞれ情報収集し、県民の安全確保に努めてください。気象庁から報告あったが、今後1週間は最大深度6強の地震が発生する恐れがあるということなので、県民の皆さんは、県、市町村、気象庁、報道などの情報に留意して、安全確保につとめてください。

9時13分閉会